

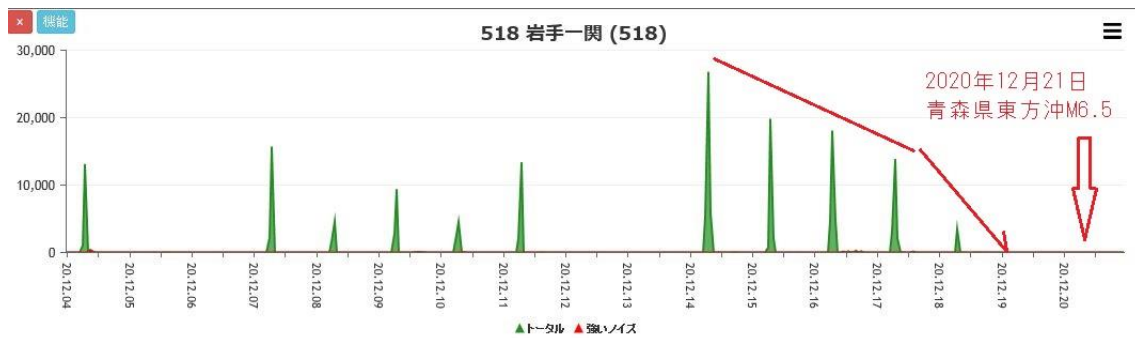
## 201221 青森県東方沖 M6.3 (6.5 に修正) について

本日 (12月21日)、深夜02時すぎに 青森県東方沖 M6.5 (当初発表 M6.3) が発生し、北海道の南側から東北地方全般が揺れました。東北地方では このところ M5 を超える地震がしばしば発生しており先週、12月16日配信の逆ラジオ通信でも

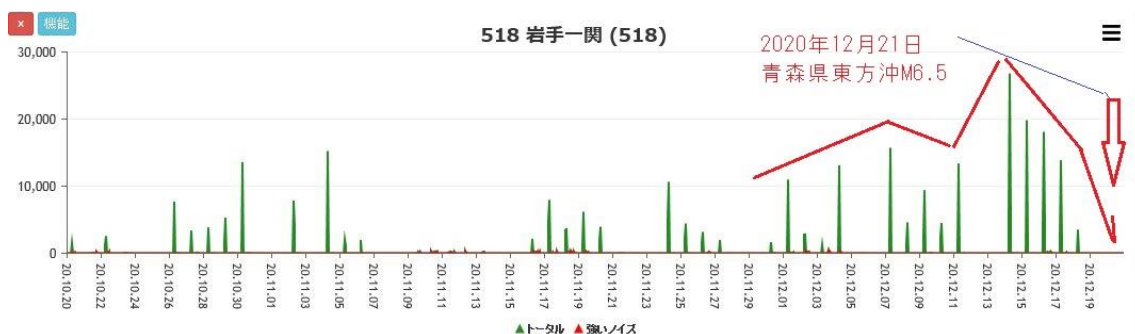
“岩手一関では11月中旬以降散発的な一本立ちが見られます。12/7に15700、更に12/14に26800のデータが出ていますので、引き続きご注意ください” “東北から関東の沖合にかけて中規模の地震が多発していますので引き続き警戒を続けた方が良いと思われます” といった程度の注意を呼び掛けてはいましたが 残念ながら M6.5 という大地震の前兆データは捉えられていませんでした。申し訳ありません。M6.5 という大地震の前兆であれば少なくとも数週間前、通常は数か月前から前兆のデータが出ますが、そうしたデータはいま北海道、東北地方にある観測点では出ていませんでした。やはり北海道、東北地方という広い範囲に観測装置の数が大変少ないことが大きな要因と思います。今後、この地区の観測点の増強が急務になります。

しかし数少ない東北地方の観測点で 岩手一関については 以下のようにMAX30000弱の1本立ちデータが出て、12月14日ごろからしだいに減衰してきています。12月20日ごろにはほぼ収束しており、M6.5の地震発生は翌日12月21日に(12月20日深夜)になります。データの総量からみて M6.5 という大きなクラスの地震は予想できませんが なんらかの中規模以上の地震発生のタイミングは捉えていた可能性がありますので ご参考にしてください。

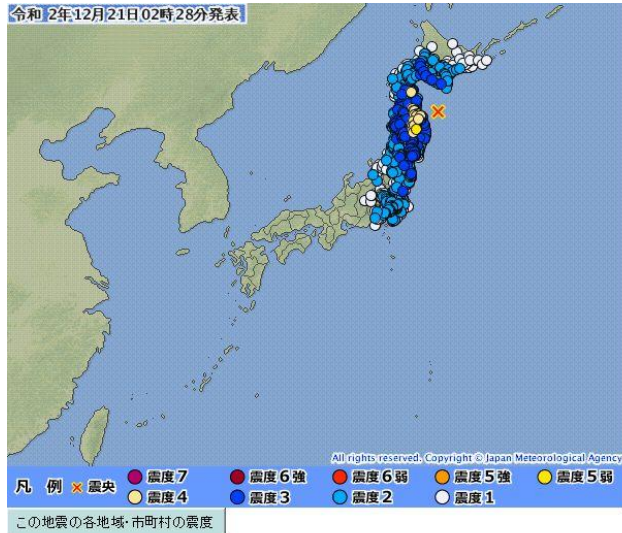
岩手一関 15日間データ



岩手一関 60日間データ

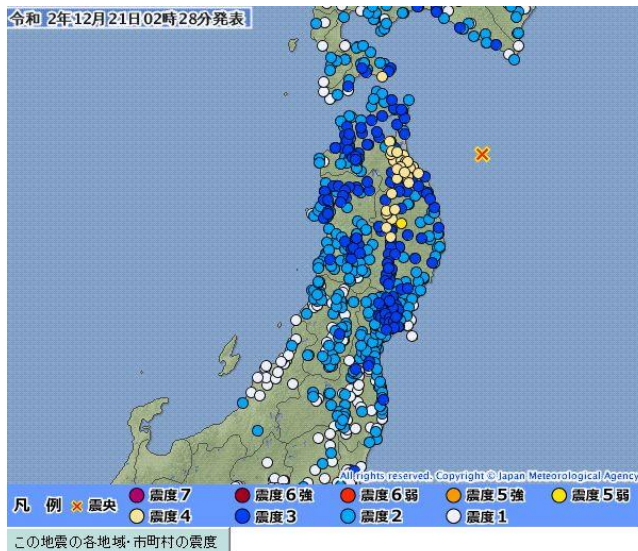


地震発生：12月21日02時23分 青森県東方沖 M6.3 (6.5に修正)



各地の震度に関する情報  
令和2年12月21日02時28分 気象庁発表

21日02時23分ごろ、地震がありました。  
震源地は、青森県東方沖（北緯40.7度、東経142.7度）で、震源の深さは約10km、地震の規模（マグニチュード）は6.3と推定されます。  
この地震に伴い、日本の沿岸付近での海面変動があるおそれがありますが、神



各地の震度に関する情報  
令和2年12月21日02時28分 気象庁発表

21日02時23分ごろ、地震がありました。  
震源地は、青森県東方沖（北緯40.7度、東経142.7度）で、震源の深さは約10km、地震の規模（マグニチュード）は6.3と推定されます。